

北九州商工会議所 会報誌

HOKUSHO NEWS

2022

4

Vol.57  
No.666

今月の特集

This month's feature

## 第116回通常議員総会 令和4年度の事業計画・予算 2年8カ月ぶりのリアル開催で承認

### 会議所からのお知らせ

議員総会で常議員2人を選任  
3社の議員職務執行者変更

### ズームアップ北九州

THE OUTLETS KITAKYUSHU  
社長らが会見し概要説明

### 老舗今昔

創業60年 人気焼きそばは次の10年へ  
平凡(kikkawa F&P(株))



安部山公園へ桜のトンネル(小倉南区)

## CONTENTS

### 02 特集

第116回通常議員総会  
令和4年度の事業計画・予算  
2年8カ月ぶりのリアル開催で承認  



### 06 会議所からのお知らせ

通常議員総会で常議員2人を選任 3社の議員職務執行者変更を報告  
「優良従業員表彰」 お申し込みは5月20日までに ほか

### 10 ズームアップ北九州

THE OUTLETS KITAKYUSHU イオンモール社長らが会見し概要説明

### 11 会議所の動き

小さな会社が元気を発信する  
「北九州ものづくり発表会」 ほか  



### 15 連載コーナー

映画の北九州をさがして

老舗今昔 kikkawa F&P(株)

こんにちは会員さん 野中産業(株)

わが社のイチ押し ものづくり北九州企業データベース 濱田重工(株)  

知っ得! 商工会議所活用事例 小倉セメント製品工業(株)

**新連載** ITを事例からひも解く

経営のヒント 快答乱麻

職場のかたんメンタルヘルス



### 23 北九州いいところ見つけ!!

### 24 北商ビジネスボード

### 26 情報BOX

4月から加工食品の原料原産地表示が義務付けられました ほか

### 28 編集後記たけのこ・インフォメーション

掲載、折り込みしている情報は4月5日(火)現在のものです。

フォローお待ちしております

 @KITAKYUSHU\_CCI



## 令和4年度の事業計画・予算 2年8カ月ぶりのリアル開催で承認



事業計画案などが承認された第116回通常議員総会

当会議所は第116回通常議員総会を3月23日、リーガロイヤルホテル小倉で、2019年7月以来2年8カ月ぶりにリアル開催しました。その結果、令和4年度の事業計画・収支予算が承認されました。承認された基本方針や最重点事項を含む事業計画をご報告します。

### 基本方針

新型コロナウイルスの感染拡大をめぐる今後の状況は予断を許しません、多くの人たちが一日も早いコロナ禍の収束と、正常な社会経済活動の再開を願っています。当地においても飲食、旅客、運送、宿泊などといったダメージを受けた業界は、いまだ苦境に立たされた事業者も多く、引き続き国・県・市による、一層力強い支援が求められています。

当会議所はこうした現状を踏まえ、感染対策も講じた上で、令和4年度を「脱コロナの北九州飛躍元年」とするため、次の事業について強力に推進します。

■経営環境の変化にも対応し、資金繰りや補助金活用などといった経営相談の充実を図りつつ、中小小規模事業者の声を国・県・市に届けます

■中小小規模事業者支援の取り組みの一環として、関係団体とも協力しながら、SDGs（持続可能な開発目標）の達成とDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に努めます

■まちににぎわいを創出するため、若者や女性、観光客らに支持されるイベントを支援し、情報発信の充実も図ります

北九州経済圏においては、大きな雇用創出が期待される響灘地区の洋上風力発電着工や、機動的な物資空輸に活路を開く北九州空港の滑走路延伸などが実現しようとしています。北九州がこうして未来への飛翔台に立つ今、当会議所はこのまちの経済を支える主役は中小小規模事業者であることから、事業者のみなさんに最も信頼いただけるパートナーでありたいと願っています。そのため、経営相談のほかにもウィズコロナも意識して、電子商品券事業の推進、商店街の活性化、若者の地元就職や新規創業の後押し、新型コロナウイルスへの取り組みなどに一層注力します。

当会議所は来年、創立60周年の節目を迎えます。北九州市とともに発展してきた私たちはこの街の魅力をより一層高めるために、引き続き都市ブランド力向上に取り組みながら、1万の大台に迫る会員事業所のみなさまとともに新しい未来を築き上げてまいります。「北九州に商工会議所があった」。当会議所は一人でも多くの方たちにそう実感していただけるよう、会員事業所のみなさまと力強く前進します。

## 事業計画の最重点事項

当会議所は令和4年度を「脱コロナの北九州飛躍元年」とするため、国、県、市との連携の下、次の重点事項を実施します。

### ■ 中小小規模事業者の経営支援活動

- ★事業者の皆さまに寄り添った経営相談
  - ☆経営指導員がきめ細かにあらゆるご相談に対応します
  - ☆オンラインでのご相談にも対応します
- ★国・県・市が実施する支援策のいち早い情報発信
  - ☆ホームページ・SNS・北商ニュースを通じて、最新の支援施策を紹介します
  - ☆タイムリーな情報はファクス・メルマガなどを活用し機動的に発信します
- ★事業者の皆さまの声を国・県・市に伝え、支援策を講じる要望活動
  - ☆苦境に立つ事業者の皆さまのお声により一層耳を傾けます
  - ☆地域の消費喚起策も念頭に関係各所に要望します

### ■ 長期的観点によるSDGs、DXの推進支援

- ★各種セミナーの開催などの支援を通じて、環境とデジタルの時代に向けた国県市の取り組みを推進します

### ■ にぎわい創出を支援

<具体的施策>

- ★プレミアム付き商品券・電子商品券の発行
- ★わっしょい百万夏まつり、門司みなと祭・若松みなと祭り、小倉城竹あかり、各地域イベント・祭りの側面的支援
- ★SNSによる情報発信

## 令和4年度の予算

<収入>

(単位:千円)

区分	4年度 当初予算額	構成比	3年度 当初予算額	増減
会費	265,933	8.7%	257,054	8,879
負担金	15,050	0.5%	15,050	0
事業収入	472,089	15.5%	314,079	158,010
委託金・補助金	2,086,305	68.7%	1,369,723	716,582
雑収入	23,263	0.8%	43,693	△ 20,430
積立金取崩収入	10,000	0.3%	20,000	△ 10,000
前年度繰越金	166,291	5.5%	140,949	25,342
合計	3,038,931	100.0%	2,160,548	878,383

<支出>

(単位:千円)

区分	4年度 当初予算額	構成比	3年度 当初予算額	増減
会議費	28,288	0.9%	17,618	10,670
事業費	2,137,711	70.4%	1,249,885	887,826
人件費	478,187	15.7%	467,869	10,318
管理費	278,421	9.2%	269,723	8,698
積立金	10,000	0.3%	70,000	△ 60,000
予備費	106,324	3.5%	85,453	20,871
合計	3,038,931	100.0%	2,160,548	878,383

# 基本方針

事業者の皆さまに寄り添いながら  
「脱コロナの北九州飛躍元年」を目指して  
経営支援に全力で取り組みます

## I. 意見・要望活動

### 意見・要望活動

- ①中小企業対策
  - ・景気対策、税制改正、小規模事業者対策
- ②空港・港湾・道路等のインフラ整備
  - ・北九州空港の機能拡充
  - ・北九州港の整備促進
  - ・東九州自動車道の整備促進
  - ・下関北九州道路の早期実現
  - ・国道3号黒崎バイパスの早期完成
  - ・福岡地方・家庭裁判所小倉支部の本庁昇格
- ③街の魅力向上や活性化
  - ・プレミアム付き商品券事業の継続
  - ・クロサキメイト跡地の再整備
  - ・八幡東田地区商業施設来訪者の市内回遊対策

## II. 中小企業の経営力強化支援

### 1. 伴走支援の強化と専門相談の充実

- ①経営指導員による経営支援強化
- ②高度な相談に応じた専門相談の実施
- ③国・県・市の中小企業支援施策の普及
- ④マル経融資等制度融資斡旋による資金繰り支援

### 2. 経営発達支援

- ①創業支援
  - ・創業相談、創業塾
- ②経営力強化・生産性向上支援
  - ・事業再構築補助金、小規模事業者持続化補助金等各種補助金、助成金の活用促進(計画作成・実行支援)
  - ・事業継続力強化支援
  - ・5S導入支援
  - ・DX(デジタルトランスフォーメーション)導入支援
  - ・SDGs取り組み支援
  - ・消費税インボイス制度への対応
- ③販路開拓支援
  - ・クラウドファンディング活用による販路開拓支援
- ④モノづくり競争力強化
  - ・産学官連携による伴走型支援の強化
  - ・ものづくり北九州企業データベース
- ⑤事業承継
  - ・福岡県事業承継・引継ぎ支援センター事業
- ⑥職域接種3回目の実施  
(新型コロナウイルスワクチン)
- ⑦各種講習会・セミナー
  - ・新入社員ビジネスマナー講座ほか

### 3. 脱炭素社会の実現に向けた取り組み支援

### 4. 海外展開・国際ビジネス支援

## Ⅲ.にぎわいづくり支援

### 1. 地域活性化

#### ①商店街活性化支援

- ・旦過市場商店街再整備事業支援<小倉>
- ・全国商店街支援センターとの連携による各地区商店街活性化支援
- <門司>栄町商店街、祇園商店街
- <小倉>旦過市場商店街、黄金市場商店街
- <若松>若松商店街
- <八幡>祇園町銀天街、枝光本町商店街、折尾商店街、熊手銀天街、黒崎駅前新天街、黒崎商店街
- <戸畑>戸畑地区商店街

#### ②地域活性化イベント支援

- ・わっしょい百万夏まつり

- ・門司みなと祭
- ・若松みなと祭り
- ・小倉城竹あかり
- ・にぎわいづくり大発表会
- ・北九州ロックフェスティバル(仮称)
- ・TGC北九州2022
- ・北九州マラソン2023

- ③プレミアム付き商品券、電子商品券事業の実施
- ④船場広場を活用したにぎわい拠点づくりの推進

### 2. 観光客誘致

#### ①北九州市の魅力発信

- ・産業観光の推進、全国産業観光フォーラム in北九州の開催
- ・観光スポットのにぎわい推進
- ・MICE推進への協力

#### ②北九州空港の利用を促進する情報発信

## Ⅳ.雇用支援・人材育成

### 1. 産学官連携による地元就職促進

- ①合同会社説明会(Web方式と併用)
- ②大学連携(先進ものづくり企業の特別授業)
- ③インターンシップの推進・地元企業見学バスツアー
- ④企業と大学との情報交換会
- ⑤働きたい人と求める企業をつなぐ取り組み

### 2. 検定試験 日商簿記検定等(ネット試験・団体試験)

## V.会員サービスの向上と組織強化

### 1. 会員サービス

- ①会員向けWebセミナー無料配信
- ②新年賀詞交歓会
- ③永年継続企業表彰
- ④優良従業員表彰
- ⑤健康診断受診料補助
- ⑥労働保険事務組合

### 2. 部会、委員会活動の充実

### 3. 広報活動

- ①定例記者会見
- ②北商ニュース発行
- ③SNSを活用した情報発信

### 4. 各種共済制度

### 5. 第22期議員選挙選任

### 6. 会員訪問

- ・会員数14年連続の増加を目指す

会員数と市内商工業者数の推移

